

事業計画書

事業名	サロン・ド・はなぱん
実施場所	沼津市我入道352-1
実施予定期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
(実施内容)	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>現在のお店の隣に空きスペースがあるので、そこを改修して地域の居場所になるイートインスペースを設けます。</p> <p>居場所なので、パンを買わなくても自由に休憩したり、おしゃべりしたりと、くつろいでいただきたいと思います。お年寄りから子どもまで、我入道に住むいろいろな世代の人たちがここに集まってコミュニケーションをとることで、地域のつながりが生まれる場所にしたいです。</p> <p>月に何回かは、パン作りなどのワークショップといったイベントにも活用し、知名度を上げて利用者を増やしていく考えです。</p> <p>プロモーションは、土地柄スマホやネットを使いこなせない人も多いので、あえてチラシや看板などアナログなツールと口コミで行います。</p> <p>所在地 沼津市我入道浜町352-1 賃料 25,000円 使用面積 20㎡</p> <p>現店舗の西側(写真右側)の空き店舗を活用</p>
(スケジュール)	 <p>10月 まちづくりファンド事業採択 片づけ</p> <p>1月 工事発注</p> <p>3月 完成</p> <p>4月～ オープニングイベント 月2回くらいのペースでイベントを開催</p>

(人員配置)	現在のお店のスタッフで運営していきます。
--------	----------------------

◎事業効果

<p>※事業の効果を記載して下さい。 ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。</p>	
<p>人口が減少し、高齢化が進む我入道地区に、地域のつながりや世代間の交流が生まれるきっかけになる、コミュニティカフェのような交流拠点ができることは、お年寄りや主婦の社会参加、地域の活性化につながります。日常の利用以外にイベントも行っていくことで、特定の人だけでなく、いろいろな人に訪れていただける場所にしていきます。</p>	
数値目標	1日の利用者数…30人/日 イベントの集客…20人/回

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

公益性	多くの地域住民が訪れるパン屋に居場所を併設することで、みなさんに家庭・職場以外の居場所を提供でき、人と人とのつながりを生み出せることは公益性があると考えます。また、地域外からお店に来てくれる私と同世代のお客さんとも交流してもらって、元気を分け合ってもらいたいと思います。
発展性	この場所の認知度が高まったら、地域のみなさんのちょっとした集まりや、イベントや展示会を開催したい人に使ってもらえる貸しスペースなど、コミュニケーションが生まれる拠点として活用していけるのではないかと考えています。
地域性	我入道にある小さなパン屋だからこそできる、地域密着型の事業です。我入道地区は、津波の心配などから人口が減少していて、一人暮らしのお年寄りが増えているので、少しでも地域の元気につながる活動ができればと居場所づくりを考えました。
必要性	我入道地区にも地区センターや公会堂などの集会施設はありますが、使うには予約が必要だったりして日常的に人が集まる場所にはなっていないように思います。今の時代には、もっと気軽に集まれて、思い思いにくつろげる場所が求められていると思います。
先導性	パン屋が地域コミュニティの拠点になるというのは、まだ沼津にはないと思うので、他の地域でもパン屋に限らず、地域密着型のお店を住民の居場所にするモデルになると思います。
継続性	私の本業であるパン屋の隣なので、無理なく継続することが可能です。スタッフもほとんどが地元の住民なので、運営に協力してもらいやすく、また、お店のイートインスペースを兼ねるので、居場所を継続していくための収益も得ていけると考えています。